



## 2021年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月6日

上場会社名 オプテックスグループ株式会社  
 コード番号 6914 URL <https://www.optexgroup.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 小國 勇

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼CFO (氏名) 大西 浩之

TEL 077-527-9861

四半期報告書提出予定日 2021年8月11日

配当支払開始予定日

2021年9月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	22,750	36.7	2,520	221.8	2,841	225.6	1,921	227.7
2020年12月期第2四半期	16,636	10.5	783	40.4	872	29.5	586	36.5

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 2,651百万円 ( %) 2020年12月期第2四半期 162百万円 ( 76.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	53.13	52.85
2020年12月期第2四半期	16.22	16.15

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	50,833	34,798	68.0
2020年12月期	47,390	32,625	68.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 34,547百万円 2020年12月期 32,402百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		15.00		15.00	30.00
2021年12月期		15.00			
2021年12月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	29.1	4,500	114.4	4,800	120.5	3,350	140.1	92.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期2Q	37,735,784 株	2020年12月期	37,735,784 株
期末自己株式数	2021年12月期2Q	1,578,320 株	2020年12月期	1,572,800 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期2Q	36,161,241 株	2020年12月期2Q	36,150,261 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料につきましては、決算発表後一週間以内に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(追加情報) .....	9
(セグメント情報) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「ベンチャースピリット溢れる企業集団を目指す。」を企業理念とし、グループ本社機能強化により、グループ全体の間接コスト増加を抑制し、既存事業の拡大・新規事業の推進により、再び成長軌道に乗せることを経営方針としております。

本年度の重点施策としましては、「シェアードサービス体制を目指し、グループ間の相互連携強化と体制整備」、「既存事業の原価率低減、経費削減及びビジネスモデル変革」、「行動変革による一人当たりの生産性の向上」の3点を強力に推し進め、更なる企業価値の向上を図っております。

当第2四半期連結累計期間は、既存主力事業の大幅な伸長及び新規事業会社の連結効果等により、売上高は227億50百万円と前年同期に比べ36.7%の増収となりました。利益面につきましても、売上高の伸長に伴う売上総利益の増加が販売費及び一般管理費の増加を大きく上回ったため、営業利益は25億20百万円（前年同期比221.8%増）、経常利益は為替差益の増加等により28億41百万円（前年同期比225.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、19億21百万円（前年同期比227.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しております。以下の前年同期比較については、変更後のセグメント区分に組み換えた数値で比較しております。詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」の「II 2. 報告セグメントの変更等に関する事項」に記載しております。

#### ① S S事業

S S事業は、売上高99億61百万円（前年同期比23.8%増）、営業利益は11億99百万円（前年同期比201.0%増）となりました。

防犯関連は、売上高は68億32百万円（前年同期比28.5%増）となりました。海外におきましては、米国及びヨーロッパでの屋外用センサーの販売が順調に推移した結果、前年同期実績を大幅に上回りました。国内におきましても、警備会社向け及び大型重要施設向けの販売が堅調に推移した結果、前年同期実績を若干上回りました。

自動ドア関連は、海外向けの販売が順調に推移し、国内向けの販売も堅調に推移した結果、売上高は21億39百万円（前年同期比13.0%増）となりました。

#### ② I A事業

I A事業は、売上高122億18百万円（前年同期比49.4%増）、営業利益は14億45百万円（前年同期比129.3%増）となりました。

F A関連は、半導体及び電子部品向けが好調に拡大し、国内及び中国を中心とした海外向けの販売が大幅に伸長した結果、売上高は48億3百万円（前年同期比41.9%増）となりました。

M V L関連も、半導体及び電子部品向けが好調に拡大し、特に、海外向けの販売が大幅に伸長した結果、売上高は56億65百万円（前年同期比18.2%増）となりました。

I P C関連は、売上高は17億49百万円となりました。なお、第1四半期連結会計期間より、2020年12月に連結子会社化したサンリツオートメーション株式会社を、I A事業のI P C関連として新たに追加しております。

※I P C : Industrial PC (産業用コンピュータ)

#### ③ E M S事業

E M S事業における外部顧客への売上高は、生産受託案件の増加により3億28百万円（前年同期比74.1%増）となりました。営業利益もグループ内製品の製造量が増加した結果、1億12百万円（前年同期比470.0%増）となりました。なお、営業利益は、セグメント間の内部売上の影響を多分に受けるため、当該内部売上が増加したことにより、前年同期に比べ増加幅が大きくなっております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は508億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億42百万円増加しました。

流動資産は363億17百万円となり、32億50百万円増加しました。これは主に、売上高の増加により受取手形及び売掛金が15億76百万円、現金及び預金が13億39百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は145億15百万円となり、1億92百万円増加しました。これは主に、償却等によりのれんや顧客関係資産等の無形固定資産が2億83百万円減少したものの、建物及び構築物等の有形固定資産が3億73百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は160億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億69百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金が6億32百万円、未払法人税等が5億51百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は347億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億73百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が14億12百万円、為替換算調整勘定が6億82百万円それぞれ増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比較して10億4百万円増加し、155億88百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は22億98百万円（前年同期は18億65百万円の獲得）となりました。これは主に売上債権の増加（16億46百万円）、たな卸資産の増加（5億2百万円）、法人税等の支払（4億円）により資金が減少したものの、税金等調整前四半期純利益の確保（27億63百万円）、仕入債務の増加（7億74百万円）により資金が増加したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は6億36百万円（前年同期は6億71百万円の使用）となりました。これは主に有価証券の売却及び償還による収入（2億円）があったものの、有形固定資産の取得による支出（4億24百万円）、定期預金の預入による支出（3億35百万円）により資金が減少したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は10億79百万円（前年同期は5億69百万円の使用）となりました。これは主に配当金の支払（5億69百万円）、短期借入金の減少による支出（2億49百万円）、長期借入金の返済による支出（1億99百万円）により資金が減少したものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績見通しについては、2021年7月13日に公表いたしましたとおり、I A事業におけるI P C関連の連結子会社化やS S事業における防犯関連のヨーロッパ向けの販売増加などにより、売上高は450億円（前年度比29.1%増）を見込んでおります。利益面でも、この売上高の増加などにより、営業利益は45億円（前年度比114.4%増）、経常利益48億円（前年度比120.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益33億50百万円（前年度比140.1%増）を見込んでおります。なお、予想にあたりましては、当連結会計年度下半期（2021年7月1日～2021年12月31日）の平均為替レートを対米ドル105円、対ユーロ125円にて算定いたしております。

詳細は2021年7月13日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,583	15,923
受取手形及び売掛金	8,305	9,881
有価証券	200	48
商品及び製品	3,475	3,210
仕掛品	1,356	1,389
原材料及び貯蔵品	3,487	4,391
未収還付法人税等	270	179
その他	1,430	1,340
貸倒引当金	△42	△46
流動資産合計	33,067	36,317
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,519	3,084
機械装置及び運搬具(純額)	249	246
工具、器具及び備品(純額)	770	732
土地	2,410	2,426
建設仮勘定	217	51
有形固定資産合計	6,167	6,540
無形固定資産		
特許権	446	404
商標権	488	450
顧客関係資産	791	717
のれん	1,240	1,147
その他	775	739
無形固定資産合計	3,742	3,459
投資その他の資産		
投資有価証券	1,947	1,948
長期貸付金	338	355
繰延税金資産	1,465	1,604
その他	693	638
貸倒引当金	△31	△31
投資その他の資産合計	4,413	4,516
固定資産合計	14,323	14,515
資産合計	47,390	50,833

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,961	2,593
短期借入金	6,042	5,812
1年内返済予定の長期借入金	378	382
未払金	950	1,016
未払法人税等	421	973
賞与引当金	444	622
その他	1,221	1,400
流動負債合計	11,421	12,801
固定負債		
長期借入金	232	38
繰延税金負債	759	731
再評価に係る繰延税金負債	22	22
退職給付に係る負債	1,289	1,286
役員退職慰労引当金	244	162
その他	794	990
固定負債合計	3,343	3,232
負債合計	14,765	16,034
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,798	2,798
資本剰余金	7,581	7,580
利益剰余金	24,871	26,284
自己株式	△2,598	△2,594
株主資本合計	32,652	34,068
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20	47
土地再評価差額金	△5	△5
為替換算調整勘定	△233	448
退職給付に係る調整累計額	△31	△12
その他の包括利益累計額合計	△249	478
新株予約権	214	241
非支配株主持分	8	10
純資産合計	32,625	34,798
負債純資産合計	47,390	50,833

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	16,636	22,750
売上原価	7,662	10,888
売上総利益	8,974	11,862
販売費及び一般管理費	8,190	9,341
営業利益	783	2,520
営業外収益		
受取利息	17	10
受取配当金	11	8
投資有価証券売却益	3	10
投資事業組合運用益	1	5
為替差益	16	108
受取賃貸料	10	13
保険返戻金	0	36
持分法による投資利益	-	7
補助金収入	35	128
その他	32	32
営業外収益合計	129	362
営業外費用		
支払利息	7	18
売上割引	11	11
投資有価証券評価損	2	-
賃貸費用	4	4
持分法による投資損失	8	-
その他	6	5
営業外費用合計	40	41
経常利益	872	2,841
特別利益		
固定資産売却益	1	2
特別利益合計	1	2
特別損失		
固定資産除売却損	0	13
投資有価証券売却損	-	1
関係会社株式評価損	-	32
事務所移転費用	-	32
特別損失合計	0	80
税金等調整前四半期純利益	874	2,763
法人税、住民税及び事業税	283	1,038
法人税等調整額	6	△197
法人税等合計	289	840
四半期純利益	584	1,922
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	586	1,921



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	584	1,922
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△84	26
為替換算調整勘定	△341	683
退職給付に係る調整額	3	18
その他の包括利益合計	△421	729
四半期包括利益	162	2,651
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	164	2,649
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	874	2,763
減価償却費	655	687
のれん償却額	114	111
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	29	△3
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4	△82
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△127	175
受取利息及び受取配当金	△29	△19
支払利息	7	18
為替差損益 (△は益)	15	△45
持分法による投資損益 (△は益)	8	△7
補助金収入	△35	△128
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	△1	△8
投資事業組合運用損益 (△は益)	△1	△5
関係会社株式評価損	-	32
固定資産除売却損益 (△は益)	△1	10
売上債権の増減額 (△は増加)	985	△1,646
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△259	△502
仕入債務の増減額 (△は減少)	82	774
その他	△102	442
小計	2,216	2,570
利息及び配当金の受取額	32	16
利息の支払額	△7	△17
補助金の受取額	35	128
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△412	△400
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,865	2,298
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	-	△335
有価証券の売却及び償還による収入	119	200
投資有価証券の取得による支出	△200	△200
投資有価証券の売却及び償還による収入	143	181
有形固定資産の取得による支出	△631	△424
有形固定資産の売却による収入	△1	6
無形固定資産の取得による支出	△87	△68
貸付けによる支出	△20	△4
貸付金の回収による収入	5	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△671	△636
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,062	△249
長期借入れによる収入	91	-
長期借入金の返済による支出	△1,130	△199
配当金の支払額	△542	△569
リース債務の返済による支出	△50	△61
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△569	△1,079
現金及び現金同等物に係る換算差額	△223	422
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	400	1,004
現金及び現金同等物の期首残高	12,396	14,583
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,797	15,588

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う会計上の見積りに  
ついて)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	SS事業	IA事業	EMS事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	8,048	8,176	188	16,413	223	16,636	-	16,636
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	38	2	3,689	3,730	11	3,742	△3,742	-
計	8,087	8,179	3,878	20,144	235	20,379	△3,742	16,636
セグメント利益又 は損失(△)	398	630	19	1,048	△32	1,015	△232	783

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、ソフトウェア開発及び環境体験学習運営等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△232百万円には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	SS事業	IA事業	EMS事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	9,961	12,218	328	22,508	242	22,750	-	22,750
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	33	5	4,711	4,751	18	4,769	△4,769	-
計	9,995	12,223	5,040	27,259	260	27,520	△4,769	22,750
セグメント利益又 は損失(△)	1,199	1,445	112	2,757	△20	2,736	△215	2,520

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、ソフトウェア開発及び環境体験学習運営等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△215百万円には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

事業管理区分の変更に伴い、第1四半期連結会計期間より報告セグメントを変更し、従来の「SS事業」「FA事業」「MVL事業」「EMS事業」の4区分から、「SS事業」「IA事業」「EMS事業」の3区分に変更しております。

また、報告セグメントごとの経営成績をより適切に評価するため、当社からの経営指導料は各セグメントへの配賦を行わずにセグメント利益の調整額に「全社費用」として計上する方法に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

変更後の各報告セグメントの主な製品群及びサービスは次のとおりであります。

セグメントの名称	主な製品群及びサービス
SS (Sensing Solution) 事業	防犯関連、自動ドア関連、水質計測関連、 客数情報システム、電子部品の開発及び販売
IA (Industrial Automation) 事業	ファクトリーオートメーション関連、 画像処理用LED照明装置関連、 産業用コンピュータ関連
EMS (Electronics Manufacturing Service) 事業	電子機器受託生産サービス